

2025～2026 年度会長方針『ロータリーの基本を見つめ奉仕活動を通じて地域社会に貢献しよう』

よいことの
ために
手を取りあおう

会長/渡邊恭司 幹事/根本裕司 SAA/杉本達哉 クラブ運営委員長/相澤一郎
例会 毎週月曜日 12:30 上野精養軒 TEL03-3821-2181
事務局 〒110-0008 台東区池之端 3-2-2 メゾン池之端 302 橋本登美子

TEL03-5814-2491 FAX03-5814-2490 e-mail office@tokyo-ueno-rc.com

環境月間

1810 回 5 月 11 日

No.1800

前回の例会報告

4/27(月)12:30～ @上野精養軒

イニシエーションスピーチ

青森裕一会員 渡邊真人会員

■出席報告 (会員 53 名内出席免除 7 名)

会員数	出席者	出席率	4 月 13 日修正出席率
(53)48	31	64.58%	79.17%

ロータリーソング「それでこそロータリー」

クラブソング「めぐる友愛 春」

ソングリーダー 八巻会員

「4 つのテスト」唱和

地区内来訪者 本郷 RC 会長 飯塚貞子さん

幹事 田上睦深さん

会長挨拶



皆さんこんにちは。

4 月も終わりを迎え、私の会長年度も残すところ 2 か月程となりました。先が見えてきた感じもしておりますが 5/16 献血活動、5/25 オープン例会、6 月の台北龍山 RC20 周年祝賀会、台北国際大会への参加など大切な行事がたくさんございますので気を引き締めてしっかりと運営していきたいと思ひます。皆様にも積極的にご参加頂き盛り上げて頂ければと思ひます。

先週の例会で長岡国際奉仕委員長よりアナウンスがございました台北国際大会への参加のアンケートですが、まだ数名の方からご連絡を頂いていないようです。台北龍山 RC への連絡やレストラン等の予約もごしますのでお早めにご連絡下さいますようお願い致します。

本日の卓話は青森裕一会員と渡邊真人会員の新入会員イニシエーションスピーチです。大変楽しみにしておりますので宜しくお願い致します。

東京本郷 RC 飯塚会長



皆様、こんにちは。先日 4/22 の当クラブ創立 35 周年記念事業には貴クラブよりたくさんの皆様にご参加をいただきまして誠にありがとうございました。上野 RC 様を兄弟姉妹クラブとしてお慕ひ申し上げていましてという話をさせていただきましたが、私どもも 35 周年記念でクラブソングというものを作りました。こちらでクラブソングを歌われていることがとても素晴らしいというふうにお思ひましたので、私たちの 35 周年の記念事業の一つといたしました。また今後とも弟、妹クラブをどうぞよろしくお願いいたします。本当にありがとうございました。

幹事報告

他クラブ関係 例会変更は掲示板をご覧ください。

上野 RC 関係 5 月から 10 月まではクールビズ期間となり例会の服装もノーネクタイで結構ですが、点鐘時はジャケットの着用をお願いします。

また来週 5/4 は祝日のため例会は休会となりますので、ご注意ください。

委員会報告

中澤会員増強委員長

今年度 2 回目のオープン例会は 5/25 となります。当日の卓話者に自民党衆議院議員斉藤りえ様にお越しいただきます。筆談ホステスとし有名になった方です。当日も字幕での卓話になるかと思います。入会予定者の方を含めできるだけ多くの方にお声がけをいただきますようご協力よろしく願いいたします。来会者の情報は事務局、もしくは私までご連絡下さい。

富坂親睦委員長

本日より 2 つの出欠確認をしております。

まず、6/3(水)上野精養軒グリルフクシマで行われるグルメを楽しむ会。定方会員、渡邊会長のお手配で素晴らしいお肉をご用意いただけるということです。

また 6/22(月)浅草ビューホテルで新入会員の勉強会・歓迎会が開催されます。勉強会が 4 時 30 分から、歓迎会が 6 時からとなっております。勉強会は入会 3 年未満の方が対象となっておりますが、ぜひ長岡さんのお話を聞いていただければと思います。歓迎会についてもぜひ多くの方にご出席いただきたいと思いますので、よろしくお願い致します。

結婚記念日 4/26 安藤会員 4/29 堀越会員 4/30 富坂和弥会員 5/1 古藤会員

お誕生日 4/24 小林会員

ニコニコ

渡邊会長 青森さん、渡邊さん、イニシエーションスピーチ楽しみにしています。

常盤会員 先日の「秀舞会」にお力添え賜り心より感謝申し上げます。御礼致しますとともに重ねて精進いたします。ささやかではございますが、どら焼きを召し上がって下さい。

☆青森さん、渡邊さん、本日のイニシエーションスピーチ楽しみにしています。

塚田会員、富坂伸吾会員、永井会員、佐谷会員、富坂和弥会員、相澤会員、八巻会員、橋本会員、渡邊真人会員、根本幹事

安藤会員 ☆+結婚記念日に素敵なお花をありがとうございました。

古藤会員 ☆+お誕生日のメロンありがとうございました。自分の口にはひと口も入りませんでした(笑)

(本日の合計 115,000 円)

(本日までの累計 2,631,000 円)

イニシエーションスピーチ

青森裕一会員



本日はお時間をいただき、ありがとうございます。

1 月に入会しました青森裕一と申します。この歴史と伝統のある東京上野 RC に入会をお許しいただき、入会以来、みなさまに本当に温かく迎えていただいていること、あらためて感謝をお伝えしたいと思います。まだ数カ月ではありますが、とても楽しいロータリーライフを送らせていただいています。

これまで RC という言葉を聞く機会は多かったのですが、私のようなものにとってはまだまだ遠い世界なのかなと正直思っていました。ですが昨年、東商の台東支部の研修旅行で長岡さんとフィンランドに一緒にいた際に、お声をかけていただきました。長岡さん、いいご縁をありがとうございました。

地方出身の私にとって東京での最初の思い出が実はこの上野精養軒なんです。叔父の結婚式があるということで上野駅に降り立ち、まず駅の大きさに目をぐるぐる回しながら、精養軒での披露宴をドキドキワクワクしながら過ごしたことを今でも覚えています。そんな場所

で、今では毎週美味しいランチを食べているなんて、不思議な縁だなと思います。

今日はイニシエーションスピーチということで、改めて皆さんに私の人となりを知っていただく機会になればと思いますので、しばしお付き合いください。

私は現在 45 歳。浅草寺の裏手にある生命保険代理店「有限会社サンミラー」の後継者として事業を営んでおります。中学 2 年生の長女、中学 1 年の長男と小学 5 年生の次男という 3 人の子どもと、ひとりだけ妻がおります。住まいは世田谷区です。ここ数年は息子の少年野球チームで監督、コーチを務めており、すべての土日祝は練習や試合でグラウンドに立っております。土日の方が疲れます(笑)

苗字は青森ですが産まれは長野県です。とってもややこしいんですが、りんごの生産量 1 位と 2 位で覚えてください。軽井沢のお隣、鯉で有名な佐久市が故郷でして、江戸時代の安政年間に創業した味噌蔵「山木屋」の長男として生まれました。小学校 4 年で始めた剣道に夢中になり、大学まで体育会で続けました。今も細々と稽古は続けていて現在五段をいただいています。

中学生の頃だったと思いますが、子ども心に父を喜ばせたいと思い、「将来は僕もこの味噌蔵を継ぐよ」と言いました。すると予想に反して父は厳しい顔で「ばかやろう」と怒ったんです。「いまから将来の可能性をせばめるんじゃない。中央に出て、いろいろなものを見てやりたいことを決めろ」と言いました。

そこから東京大学を志望校に定め、一年間の浪人生活を経て進学をしました。

学生時代はキャンパスがここからすぐ近くの本郷でしたから、お歳暮、お中元の時期には池之端の松坂屋のギフト配送センターでアルバイトをしたり、中町商店街の居酒屋赤提灯で剣道部の飲み会をしたりと上野の町にもよく来ました。

大学卒業後に進んだのが日本経済新聞の記者の道でした。

経済紙の記者になるということで、入社前には経済に関わる書籍を読み漁って準備した私でしたが、新入社員研修の初めに、希望する部署を答えるアンケートがあったんですね。私、ちょっとひねくれたところがありまして、「こんな希望書いたところでどーせ新入社員の希望なんて聞いてくれるわけじゃないし、配属だってもう本当は決まっているんだろう。それなら、好きにかいてやろう」と、運動部と書いたら、たまたまこの年がサッカー

ーのワールドカップイヤーだったため増員が必要だったそうで新人では珍しく運動部に配属になりました。経済紙に入ったはずがスポーツ記者ということで、いきなり出世コースから外れてのスタートか、と思ったんですが、やはりスポーツ好きの私にとって第一線のアスリートや華やかなスポーツ現場の取材ができるというのはとても刺激的で充実した毎日でした。その年の夏には甲子園の取材で、昨年 200 勝を挙げた駒大苫小牧・田中将大とハンカチ王子こと早実・斎藤祐樹の決勝 15 回引き分け再試合という甲子園ファンの記憶に残る試合も取材することができました。野球好きだったため、野球記者として頑張るぞ、と思った矢先、部長から「青森君、甲子園おつかれ、九月から秋場所に取材に行って」と告げられました。

「場所ってどこの場所？」とちんぷんかんぷんな私でしたが、そこから大相撲の番記者となり両国国技館が仕事場になりました。最初はがっかりしたもの、力士たちと仲良くなるうちに相撲の世界にどっぷりとつかり、いつのまにかちゃんこの味がすっかり染みてしまいました。証券部や金融部に行った同期たちが日経平均、ナスダックなどの株の動向を追っているときに、私だけがやれ伊勢ヶ浜はどうなる？時津風は？と親方株の動向を追っていました。(笑についてコメント)その時の縁がいまでもつながっており、力士の断髪式に呼んでもらったり、相撲部屋の稽古に顔を出したり、今でも楽しませてもらっています。

その後、福岡に 3 年ほど赴任し、そこで今の妻となる女性にも出会いました。帰京のタイミングで、いよいよ経済紙らしく金融部門である日銀クラブへの配属となりました。そこで、日銀の金融政策や国債・為替マーケットの取材をしたのち、生命保険、損害保険業界の取材をしたのが人生の転機となりました。

上野 RC にも当時私が取材をさせていただいた大手生保の先輩がたがいらっしゃいますが、こうした会社の取材をさせていただきました。ご存じの通り、新聞記者には夜討ち、夜回りという仕事があります。夜中まで各社トップや幹部の帰宅を自宅前で張り込み、オフレコの取材をするという悪名たかいものですが、大企業のトップが住むような閑静な住宅街に男がひとりきり、忍ぶように立っているのですから、それはもう怪しいわけです。たびたび近隣住民の通報にあって警察から職務質問をされること数知れず。これを言うと入会審査に通らないと思って隠していましたが、全世界のロータリアン

で一番職務質問をされた回数が多いのはこの私かもしれません。

当時、東京海上の幹部で現在東京商工会議所特別顧問の北沢利文さんが同郷のよしみもありかわいがってくださいまして、北沢さんの「保険は人類が生んだ最高の知恵」という言葉に心を動かされました。それから保険という金融商品の仕組みを学ぶ中で、それまで自分が持っていたイメージとは違う役割がたくさんあることも知りました。ただ一方で、今なお問題になっていることが残念でならないですが、世の中から十分な信頼を得られていない現実も知り、外から批評するだけでなく自分がその現場に飛び込み、どうすればより正しく理解をされるようになるか学びたいと思い、32歳の時に外資系の生命保険会社にフルコミッションのセールスとして転職をしました。

当時は、第2子が妻のお腹にいましたので、安定した会社員の生活を捨てて明日の給料も保障されないフルコミッションの世界に行くということで周りからも大反対にあいました。ただ、尊敬する経営者の先輩に「その仕事が全うである限り、大の大人が本気でやって稼げない仕事などないよ」と言われ、覚悟を決めて転職しました。

おかげさまでお客様に恵まれて7年ほど仕事を続けたころ、とあるベンチャー企業で今までになかった保険商品の開発をするプロジェクトの立ち上げメンバーに加わってほしいという依頼を受けました。そこに加わることはこれまで私に任せてくれたお客様の担当を離れることを意味するので、すごく悩んだのですが、保険の仕事に携わる者として商品開発そのものに関わり、商品認可や収益構造など商品の裏側から学ぶことができる機会はもう来ないだろうと思い、参画を決めました。商品を無事世に出すことができたとき、やはりかつて私に担当を任せてくれたお客様たちの顔が頭に浮かび、再びアドバイザーの仕事に戻りたいと思っていた時に78歳になる今の会社の社長と出会いました。自分のお客様を今後も永く見守ってくれる後継者を探しており、私もその思いに共感し、あとを引き継ぐことを決めました。

私はこの仕事を通じて、生命保険とは関連の深いファミリービジネスや事業承継・相続の分野に強い関心を持ち、相続・事業承継の専門資格を取得するなどして学びを深めながら現在の仕事に取り組んでいます。私がこの領域に関心があるのは自分自身の生まれも関係しているのだと思います。味噌屋の5代目だった

父は味噌の消費量が右肩下がりになる中、事業の将来性に限界を感じ自ら納得の上で代替わりでなく廃業という道を選んだのですが、江戸時代から続いた山木屋の味噌の味を後世に残す道はなかったのかなと私もふと思うことがあります。

日本はファミリービジネスが企業の9割を占める世界でも珍しい国です。日本経済はファミリービジネスで支えられているといっても過言ではないと思います。世の中が見通しにくくなっているからこそ、事業のこと、家族のことに悩む経営者さんのお話を伺いながら、一緒に考えていけることにやりがいを感じています。

同級会に行くと上場企業や霞が関で活躍している者が多く、私のように規模の小さい会社を経営している人間は変わり者と言われます。ですが、私はこの仕事を通じて企業の経営者の方々との接点をいただき、家族だけでなく社員さんの生活も守り抜いていくという覚悟やリスクをとってでもチャレンジしていく精神、失敗を乗り越えて立ち上がってきた胆力など多くのことを学ばせていただいております。自己成長という点でもいい道を選んだなと思っています。私も昨年から経営者として会社を引き継ぎ、守っていく立場になりました。ロータリーの皆様とのご縁を通じて、私自身も多くのことを学び、成長し、そして学ばせてもらったことを少しずつ周りに返していける人間になれたらと思っています。

まだまだ若輩者の私で、至らぬところがありますが、これからもみなさまのご指導、ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

これからみなさんとさらに楽しんでいけたらと思っています。

渡邊真人会員

改めまして、本日はよろしくお願い致します。

自己紹介

◎氏名: 渡邊 真人

◎生年月日: 1983年6月2日 42歳

◎出身地: 台東区根岸

◎出身校: 寛永寺幼稚園～根岸小学校～
忍岡中学校～浦和学院高等学校～東洋大学



生まれも育ちも台東区根岸です。中学在学中、両親の影響でテニススクールに通い始め、高校はテニスの強豪校に進学します。野球も甲子園出場常連校でプロ野

球でも活躍した先輩、同級生が多数います。大学進学後は、大学にはあまり行かず向島のセサミテニススクールにてインストラクターを始めます。日中は大人のレッスン、夕方は子供たちのレッスン、夜はまた大人のレッスン、そして夜中はコートがインストラクターに解放されるので朝まで練習するという、寝ているか箸を持っているかラケットを持っているかという毎日を過ごしました。



娘たち3人とも私と同じ台東区立根岸小学校を卒業していますが、長女の入学と同時に、私の父がPTA会長をしていたこともあり、私も本部役員のお誘いを受け副会長として入り、その後9年間会長を務めました。その際、黒門小学校PTAの方々と親しくさせていただき、ゴルフコンペにもよく参加させていただきました。



その頃から富坂さんや新保さんからロータリーへのお誘いをいただき、オープン例会にも参加させていただいていましたが、台東区立小学校PTA連合会会長をしておりましたので、時間的に厳しく入会が叶わなかったのですが、無事卒業しましたタイミングでロータリーに入会させていただきました。素敵な先輩たちも多く、ゴルフをされる方もたくさんいらっしゃるようですのでぜひお誘いいただければうれしいです。またもう一つの趣

味としましては車が好きです。家族や仲間と出かけるのが好きなので、今は大きな車を2台所有していますが、後々はスポーツカーに乗ってみたいと思っています。先輩方と車の話もさせていただけるかとこちらも楽しみにしています。



最後に会社についてお話しさせていただきます。



有限会社城北商事不動産部と申しまして、現在私が4代目の会社になります。創業は1940年で、場所は台東区根岸3丁目という場所にもあり鶯谷駅北口を降りてすぐのところにあります。皆さんよくご存知の古藤さんのお店の幸多さんに向かう途中の角っこにある会社です。写真下側が2階の写真ですが、こちらは応接になっておりワインセラーもありますので、幸多さんの後の二次会にお立ち寄りいただければと思います。また、こちら免許番号が東京都知事17となっていますが、これは免許の更新回数になっておりまして、弊社、免許制度前からやっている会社になりますので、一番古い17番をいただいております。今まで不動産業界に入りまして、自分の会社より長くやっている会社に一度も出会ったことは今のところはありません。4代目という会社も今まで聞いたことがなく、お客様と長い付き合いをさせていただいている不動産業者となっております。また加盟団体ということでいろいろ記載させていただいているんですが、不動産業界はハトのマー

クかうさぎのマークかどちらかの団体に加入しているんですが、弊社はハトのマークの公益社団法人東京都宅地建物取引業協会に加盟しております。こちらのハトのマークの方には、向井さんが大先輩としておられ、私も業界に入って 20 数年向井さんにお世話になっております。

全国宅地建物取引業協会の初代会長が、私どもの親戚にあたるものでして、私の先代も先々代も支部長などをしている関係もあり、私も協会に尽力しなければならぬということで、その支部の下部組織であります青年会の会長は今年で 5 年目になります。また、台東区支部の方でも幹事長を仰せつかっております、協会の方にも貢献していきたいと思っております。業務内容は皆様が思い浮かべるような町の不動産屋さんというイメージそのままだと思っておりますが、賃貸仲介や賃貸管理、また売買仲介や買取などもさせていただいております。ここ十年ぐらいは保有物件を増やそうということで、年間 1 棟から 2 棟マンション・アパートを購入、保有をさせていただいております。最近では中国人への売買が増え、法外な賃料の値上げで民泊物件になってしまったり、管理状態が杜撰であったりということがあり、そういったことを心配するオーナー様が、弊社を選んでいただき安く譲っていただいていることもあり、今はその物件たちが弊社の主な収益の大きな柱となっております。加えて長年お世話になっているオーナーさんがたくさんいらっしゃるの、そのオーナーさん方に少しでも貢献できたらという思いと他社とは差別化したサービスを提供したいということで、12 年前に私の友人と子会社を立ち上げました。合同会社 JH ホームという会社ですが、こちらは弊社管理物件専門の原状回復の会社になっております。オーナーさんにとっての大きなリスクとして空室リスクがございます。最近職人さんの不足等もあり、空室が出てもすぐに工事に入ってもらえない状況があります。そうすると原状回復した状態で内見ができなかったり、お申し込みをいただいても工事が終わらないのでキャンセルになってしまったり、また契約に至ったとしても工事が終わるまで賃料が発生しないというような機会損失が発生してしまいます。そういったことがないように原状回復の会社を立ち

上げさせていただきました。また不動産業者のキックバックなどによるオーナーさんの費用負担が増えないようこちらの会社では職人の給料と原材料費だけでいただくという目的で設立いたしました。古臭いイメージにならないようなクロスや照明器具や装飾品をいろいろ使わせて、より魅力のあるお部屋にできるように作らせていただいております。これからも長くお付き合いさせていただく大家さんに貢献できるよう頑張っていきたいと思っております。

父も町会長などもしておりますので、地域の皆様にも貢献をしていきたいと思っております。

ロータリークラブにも全力で頑張っていきたいと思っておりますので、どうか皆様方のご指導とご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。本日はご清聴ありがとうございました。



本日の例会

5/11(月)12:30～ @上野精養軒
イニシエーションスピーチ
久保田悟会員 佐々木隆会員

次回の例会

5/18(月)12:30～ @上野精養軒
第6回クラブフォーラム 青少年奉仕
ローテックス卓話

今後の例会予定やイベント案内

5/16(土)11:30～16:00 献血活動
@上野公園噴水広場

5/25(月)オープン例会 @上野精養軒
卓話 衆議院議員 斉藤りえ 氏